川崎北ロータリークラブ会長の方針 『この先の未来へ』 会長 朝山 浩

# Rotary



# 川崎北ロータリークラブ会報



会 長 朝山浩

幹 事 野口隆一

会報委員長 大塚 正一

事務所:〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 Tel 044-722-8037 メール: knrc@nifty.com URL: http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/ 例会:毎週水曜日 12:30 二子玉川エクセルホテル東急

# 第 2882 例会

令和2年2月26日(水)

(本年度第 29 回)

点 鐘 スマイル体操

司会と斉唱

朝山 浩 会長 相良 久征 親睦委員 大塚 正一 会場監督

生垣 繁 ソングリーダー

「手に手つないで」

#### お客様紹介

峯岸 雅宏 親睦委員

ゲストスピーカー RIA JAPAN おカネ学株式会社 代表取締役 安東 隆司 様 小川 湧三 様(川崎鷺沼 RC)

出席報告	生垣 繁 出席委員

会員数 55 名	出席 30 名	欠席 25 名
(対象外8名)		出席率 63.83%
前々回訂正	欠席 24 名	MAKE UP 5 名
(対象外7名)		訂正出席率 75.00%

### 欠席者

波木井君	花田君	星野(博)君	石坂君	貝田君
上山君	北村君	小林君	小泉君	柾木君
松下君	三平君	溝淵君	野口(隆)君	野口(哲)君
岡本君	齊木君	関君	世良君	重田君
色摩君	末永君	豊見山君	藁科君	山川君

#### 卓話

# RIA JAPAN おカネ学株式会社 代表取締役 安東 隆司 様 トクするおカネ学 資産運用編

- 金融機関は教えてくれないコストの秘密 -



CFP、日経 CNBC など TV コメンテーター、海外 ETF 専門家、立教セカンドステージ大学講師。

販売手数料(コミッション)を目的にしない、世界的潮流である「預かり資産管理」(フィーベース)のビジネス(RIA)を行い、独立系・投資助言業(内閣総理大臣登録)を2015年に立ち上げる。

皆様は様々な銀行、証券、保険、信託銀行などとお付き合い されているかと思いますが、販売者の彼らはアドバイザーで はありません。彼らは、販売者にとって手数料が高いなどの 収益性が高いメリットのある商品を売っており、それが購入 者(投資家)にメリットのあるものとは限りません。私も17年メガバンクに勤めましたが、その間にお客様にとって役に立つものを提供しないことは、サービスとして成り立たないのではないかと感じるようになりました。出向、転職をして独立した現在、公認投資助言業者(RIA)と言う、アドバイザーを行っています。アメリカでは極めてメジャーな職種です。契約者の資産運用が成功することで、私のビジネスも成功するWIN-WINの要です。また、金融所に居ることは一切なく、また金融商品などを売ることもありません。

現在ファンドラップと言う商品はものすごく売れています。元々日本の銀行や証券会社が投資信託で2、3年おきに行わせていた「乗り換え」をしなくて良い商品ということでファンドラップが誕生しました。昔は数千万円以上の資金を預けて、金融機関にオーダーメイドの資産を運用してもらうためのサービスでしたが、最近では退職金を狙い、数百万円からファンドの運用をお任せ=運用一任ができるようになった商品です。宣伝広告のおかげで最近は、残高、口座ともに増えています。ファンドを選ぶのが難しそう、投資したことがない人には一見心強いサービスに見えますが、実はファンドラップは2段階以上の手数料がかかります。

「ラップ手数料」+「信託報酬」(+解約手数料)

例えば、某有名証券のファンドラップの手数料の説明には、「お客様にお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大 1.54%(年率・税込)となります」とありますが、その 1.54% という数字は「ラップ手数料」の部分です。「信託報酬」のコストがかかることがあまり示されおらず、大変不親切な内容でした。

また、バランス型ファンドは種類によっては確実に損をします。 あまり投資に詳しくない方へ、金融機関が株式と債券が組み 込まれているような商品を勧めることが多くあります。気を 付けていただきたいのは、信託報酬が高いものです。例えば 債券が75%組み込まれた投資信託で、信託報酬が1.7%近く ありました。この仕組みでは必ず負け、運用適正化せず成功 はしません。現在、日本の債券に投資してもリターンは基本 的にゼロかマイナスです。2018年末に得られたリターンは 0.3%でした。それに対して信託報酬のコストの部分は1.7% かかり、それが75%です。要は債券の部分が仮に50%であ れば、リターンで得られるのが0.3%に対してコストを1.7% も払えばどんどん負けることとなります。この負けを株式で 取り返そうと思っていても、それは不可能に近い話です。また、 金融機関の方がタダで会社訪問してセミナーなどを行います が、タダで行える理由は、手数料の高い商品を売るからです。 また最近、某アメリカ系の投資信託の会社が手数料すべてタダと広告し始めました。従来500万円で投資するのに8万円かかっていた手数料がゼロになるとのことでした。しかし、これは資産運用するときに投資信託を買った場合、2つの手数料がかかります。①購入時の手数料3%②信託報酬(持っているだけで掛かるコスト約1.5%)そのため、手数料はゼロと言っても実際には手数料がかかり、結果コスト高のケースもあります。

#### 【10年のコスト比較】

	販売時 手数料	信託報酬	ラップフィー 投資顧問料	トータル コスト
投信 乗り換 えあり (4回)	10.52%	15.30%		25.82%
ノーロード 投信 (一例)		25.38%		25.38%
ファンド ラップ		11.20%	10.80%	22.00%
投信 乗り換えなし	2.63%	15.30%		17.93%
海外 ETF (投資顧問料)		3.00%	10.80%	13.80%

現在人気の高いファンドラップは、トータルコストが年平均2.2%で、10年では22%です。一度投資信託を買い、乗り換えずに運用していたほうがおトクなことは事実ですが、金融機関側は投資家に乗り換えさせて手数料をいただく、または売ったり買ったりして頻度を上げ、彼らのノルマを達成させようとします。海外ETFは、当社で使っている一番低いもので年率0.03%の商品もありますが、年率0.3%の商品を使ったとしても10年で3%の信託報酬しかかかりません。従って、10年でトータルコストは13.8%となり上記3つに比べ10%以上コストが下がります。コストが下がるということは、同時にリターンが同じくらい上がるということです。そして、基本的に契約いただいた商品の1%をいただくのが私のビジネスとなっています。

また、お金を増やす方法は是非ともアメリカの投資家から学んでいただきたいと思っています。アメリカと日本の75歳以上の高齢者の財産に差があることはご存じでしょうか。

#### ■日本 約 2,060 万円 ■アメリカ 約 5,870 万円

20年前のアメリカも日本と変わらず、金融資産の額が2.000 万円代でしたが、上記のような結果になった要因の一つとし て、運用リターンの活用があげられます。これはお金、株 券、債券、土地など保有する資産を運用することから生じる 所得のことを示し、利子所得、配当所得、賃貸料所得などが あります。約20年間の運用リターンは日本が1.2倍増に対 して、アメリカは 2.45 倍増となりました。アメリカ人は資産 の約半分を投資信託、出資金、株券などに投じています。日 本人は半分を預貯金をし、投資に回すのは10%台でリスクを 取らないため、リターンを得られずに財産所得も得られませ ん。そして、そのような日本人の運用は、ガラパゴス運用と 呼ばれています。一般的に日本人は日本企業に投資する傾向 がありますが、世界の富裕層の方々の中に日本の企業の株を 10割運用している方は一人もいません。日本株式が世界の株 式に占める割合は7~8%です。日本でよく見るアクティブ 運用の特徴はコストが高く、勝てる確立は3割、長期になれ ば1割です。世界ではこのアクティブ運用をインデックス(指

数)運用へ切り替えています。そして、プロや富裕層はETFを買っています。日本銀行は日本のETFを買っているというのはよく知られた事実です。また、分散投資の基礎知識として、分散投資をしても約3割の年はマイナスリターンになります。ただし、10年運用すると過去のリターンは、ほぼプラスになります。今年成績が良かったから投資信託が来年



も良いとは限りませんし、どのカテゴリーが上がるか事前には分かりません。でも確立を上げるためにも日本の債券に踏襲しないことです。

そして皆様に必ず活用していただきたいのは、国が皆様の資産形成を後押しするために作った制度:NISA、iDeCoなどの約20%トクする非課税制度です。通常、儲かった金額から税金として約20%引かれますが、この制度を使うことにより非課税となります。アメリカのアドバイザーは、資産運用の配分より資産の置き場をどこにするかを重視しています。

私は、銀行に就職してから今まで様々な商品を取り扱って参りましたが、一番シンプルでトクする制度は海外 ETF だと考えます。2007 年から主にこの研究を始め、これを採用したことで成功しました。また、現在世界中でヒットしています。

#### ニコニコリポート

#### 入来 武久 副会場監督

#### 小川 湧三 様 (川崎鷺沼 RC)

おせわになります。

## 朝山 浩 会長、戸川 俊雄 副会長、野口 隆一 幹事、 入来 武久 60 周年実行委員長、谷口 一成 副幹事

RIA JAPAN 安東 様、本日の卓話よろしくお願いいたします。 プログラム委員会:谷口一成君

RIA JAPAN 安東 様、本日の卓話よろしくお願いいたします。 お忙しい中、ご無理をお願いして申し訳ございません。

#### 相良久征君

網膜剥離で入院していました。 大塚 さん、帯谷 君、峯岸 さん お見舞いありがとうございました。

ビール同好会:戸川俊雄君、生垣繁君、渡邊敏久君、 宮崎秀樹君、大部哲也君、洪征治君、柳澤信夫君、 武田信平君

早くコロナとさよならしたいですね。一人一人の自覚を大切にしましょう。RIA JAPAN 安東 様、お金の話とても楽しみです。

#### 武田 信平君

22日にJリーグの開幕戦が等々力競技場にて行われ、フロンターレはサガン鳥栖との戦いに臨みました。シュート数では、フロンターレの19本に対して鳥栖の3本と圧倒的に押したゲームでしたが得点ができず、0対0の引き分けに終わりました。守りに徹してくるチームをどう崩すのかという、前シーズンからの課題が残りました。Jリーグは、本日から3月15日までの試合を延期することを決めました。観戦予定の変更をお願いいたします。